



2021年11月11日

各位

会社名 株式会社オーイズミ  
 代表者名 代表取締役社長 大泉 秀治  
 (コード: 6428 東証第1部)  
 問合せ先 取締役管理部長 北村 稔  
 (TEL. 046-297-2111)

## 通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ

2021年5月13日に公表しました「2021年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」におきまして、未定としておりました2022年3月期の通期連結業績予想及び配当予想を下記のとおりといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 当期の連結業績予想について

(1) 2022年3月期連結業績予想数値 2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	10,920	660	750	480	21.34
増減額 (B - A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	12,806	1,535	1,747	1,182	52.58

#### (2) 業績予想の理由

2022年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を合理的に算定することが困難であるため未定としておりましたが、当第2四半期連結累計期間の業績動向等、並びに現時点で入手可能な情報や予測等に基づき業績予想を算定し、公表することといたしました。

当社グループの主要販売先となる遊技場は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各種対策を講じつつ営業を行っておりますが、集客並びに稼働の低迷は回復に至らず経営環境は厳しい状況が続いております。

また、遊技機(パチスロ機)については、2022年1月末の旧規則機撤去期限に向け、規則改正等に対応した新規則機へ入替を進めていますが、入替に対する遊技場のスタンスは厳しい経営環境の長期化のもと、入替機種の選択やタイミングなど慎重な姿勢は継続しており、入替の進捗は低迷傾向にあります。

このような状況のなか、当社グループでは、市場動向を的確に捉え、マーケットニーズに対応すべく、製品の企画、開発を進め、競争力のある製品の市場投入に努めてまいります。

特に遊技機(パチスロ機)においては、型式試験における適合の取得が想定より低調ではありますが、良質なIPの取得と独創的なゲーム性の製品開発を進めるとともに、製品開発の効率化、販売台数の確保に向け、2021年5月に立ち上げたセカンドブランド戦略により、更なる市場シェア拡大に取り組んでまいります。

ただし、新型コロナウイルス感染症の再拡大等、当社やグループへの事業活動への影響につきましては、依然として不透明な状況が予想されますが、今後業績予想に変更が見込まれる場合には、速やかに公表いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手できる情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は様々な要因により上記の予想数値と異なる場合があります。

## 2. 配当予想について

### (1) 2022年3月期配当予想

	年間配当金 (円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
配当予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回発表(予想)	—	—	—	9.00	9.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2021年3月期)	—	—	—	9.00	9.00

### (2) 配当予想の理由

当社は、企業価値の向上を図りながら、株主に対する利益還元を図ることを経営の重要課題と考えており、利益に応じた適正な配当を行うことを基本として、事業計画、財政状態、経営成績及び配当性向等を総合的に勘案のうえ実施することといたしております。

配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を合理的に算定することが困難であるため未定としておりましたが、上記の業績予想を踏まえ、期末配当予想を1株当たり9円とすることといたしました。

以上